

# 愛の家

社会福祉法人 全電通近畿社会福祉事業団

## 愛の家

- 一年を振り返って
- グループホームみさきの良いところ
- 少しでも地域に貢献できるように

## あいハート須磨

- 排泄ケアプロジェクトの取り組み
- 『地域ケア会議』について

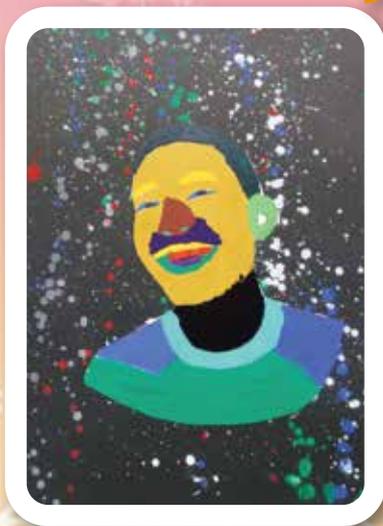
## あいハート離宮前

- コロナに負けず楽しみを提供!

## 2021年度 第3四半期 運営状況



愛の家  
利用者さんの  
作品



257号

2022 February

一年を振り返って

▼かがやき3丁目支援スタッフ

福居 一基

知的障害者総合福祉施設愛の家で支援スタッフをしています。福居一基と申します。

昨年は本当に大変な年となり、愛の家にとっても激動の一年であったと思います。今現在も収束することなく続いている、新型コロナウイルスの世界的大流行（パンデミック）についてです。

日を追うごとに爆発的な勢いで感染が拡大し、海外では都市封鎖（ロックダウン）や、日本でも緊急事態宣言等が何度も発令されるなど、世界的に深刻な影響を与え、これによる人々の生活への影響は凄まじいものでした。

しかし、人類は昔から様々な難局に直面し、これらを全て乗り越えて来ました。ただ乗り越えるだけでなく、一度と再び同じ被害や過ちを犯さないよう、試行錯誤や創意工夫を行ってきたのです。それはそういった難局を節目に、人

類全体が進化をしてきたとも言えます。今回の難局でも、これがきっかけとなり従来の形式にとられないテレワークの推奨や緊急事態に対する国の新たな施策が実施されました。また、国民一人ひとりのこまめな手洗い・うがいの実施に対する意識も向上しました。

なかでも手洗い・うがいの実施に関しては最も重要性を実感したことではないでしょうか。毎年流行するインフルエンザもこの手洗い・うがい

を一人ひとりが意識高く実施することで、限



りなく感染を抑制することができたと思います。愛の家利用者さんや職員もこれらに徹底して取り組み、毎年若干名発生していたインフルエンザやノロウイルスの感染もゼロにできました。

そして新型コロナウイルスも現時点では感染者ゼロに収めることができ、ワクチン接種に関しても利用者、職員ともに無事2回接種することができました。

今後もこれらの教訓を活かし今現在も続いているこの難局を前向きに乗り越えていきたいと思っています。

グループホーム  
みさきの良いところ

▼グループホームみさきスタッフ

新家 舞

こんにちは。グループホームみさきの新家です。早いもので入社してもうすぐ2年になります。今回は私が入社して感じたグループホームみさきの良いところを紹介したいと思います。

私が特に素敵だなと思うのは、利用者さんが本当に個性豊かでホームによって雰囲気



うところ

です。グループホームみさきには4つのホームがあり、その1つには女性の利用者さん4人で生活しているホームがあります。そこではお喋り好きな利用者さんが多く、本当に皆さんよく色々話しかけてくれます。日中の工房みさきでの出来事や好きなテレビドラマのこと等話題が次々と変わります。それぞれが話し出すと止まらなくなるので、たまに一度落ち着いてもらいますが、それでもすぐに賑やかになるのが楽しいです。

また別のホームでは、それぞれ

が自分の生活リズムで過ごし、ほとんど1人で行動をされるホームもあれば、みんな夕食をとったり、リビングでテレビをみたりと全員で一緒に行動するホームもあります。



このようにホームによって、性格も特性も全く違う利用者さんが共同生活をしているので、勤務して日々新しい発見があります。また、少人数なので一人ひとりの利用者さんと十分にコミュニケーションがとれる時間があるところもグループホームの良い所だと思います。

2年目になると利用者さんの方から話しかけてくれることが増え、少しずつ信頼関係が築けていることが実感できた反面、コミュニケーションがたくさんとれるからこそ悩むこともありました。

これからも悩むことはたくさんあると思いますが、利用者さんがその人らしい生活を送るためには自分は何ができるのかを日々試行錯誤しながら業務に取

り組んでいきます。そして常に利用者さんの意思決定を尊重し、笑顔を忘れずに精進していきまのでこれからもご指導の程よろしくお願ひします。

### 少しでも地域に貢献できるように

▼みらいリーダー 片岡 正年

皆さま、こんにちは。相談支援センター愛の家「みらい」です。

ご存じの方もいらっしゃるかとはい思いますが、昨年11月、事務所が南海本線淡輪駅近くの竹善ハイツ3階から同建物の1階に移転しました。それにより、眼の不自由な方や足腰に不安のある方が当センターに訪問しやすくなりました。更に駐車場2台分を新たに確保したことで、安心して車で来られるようにもなっています。

ただ残念なことに、窓から見える爽やかな景色がなくなったことや夏場に階段や通路で出迎えてくれたカブトムシやクワガタムシに会えなくなったことです。田舎育ちの私にとっては少々寂しいのですが、圧倒的に長所が上

回ることに感謝しながら業務に励んでいます。

今回は月1回、岬町社会福祉協議会で開催されている「ゆめカフエ」を紹介させていただきます。

この会は、2016年7月頃にある利用者さんから「仕事が休みのときの居場所が欲しい」という相談があり、岬町社協との協力で発足しました。利用者さん主体で企画し、そこに行けば専門家がいて、予約をしなくても色々な事が相談できるようにしています。

そして5年の活動を経て、更なる発展のため2022年4月に正式な会として発足することになりましたので、ゆめカフェ終了後に会議を行って発足の準備をしています。

より多くの人達が参加し楽しめる場を作り、そして1人でも多くの人に人とのつながりが実感できればと思います。新型コロナウイルスのため

ウィルスのため色々な制限はありますが、感染予防を徹底しながら開催していきます。

現在、社会的孤立に立たされ



ている方が多くなっていると感じています。この深刻な問題をできるだけ改善できるよう私たちに何ができるかを考え実行していきたいと思ひます。そして愛の家が地域に受け入れられている施設として、より評価されるよう尽力します。

最後に冒頭で景色：と書かせてもらいましたが、事務所には利用者さんが描いてくれた絵を飾っています。ご来場の際には是非とも鑑賞ください。

## あいハート須磨

### 排泄ケアプロジェクトの取り組み

▼特養主任 三田 賢人

あいハート須磨特養部門では、排泄ケアの質の向上に興味や関心を持った職員で構成する排泄ケアプロジェクトがあります。

月に1回会議を開催し、入居者様・利用者様の排泄ケアについて、排泄用品（パットなど）の使用方法や選定、プロジェクトチームでの取



り組み内容等について話し合いをしています。その他にも2ヶ月に1度程度、外部講師（ユニ・チャーム様）をお招きし、排泄ケアに関するアドバイスをいただいています。



一昨年度は、神戸市老人福祉施設連盟主催の事例発表会（RR-1グループ）にて排泄ケアプロジェクトで取り組んだ『自然排便がない方へオリゴ糖でアプローチ』について発表し、準グランプリを獲得することができました。

昨年度も排泄ケアプロジェクトとしての取り組みについて検討を重ね、入居者様・利用者様にしっかりと睡眠をとってもらうために夜間帯の排泄ケアを見直しました。それと共に、褥瘡予防のために体位交換をしっかりと行い、それぞれの入居者様に合った姿勢やクッションについて検討しました。

今年度は、これまで実施してきた取り組みを科学的介護情報システム（LIFE）に反映することで排泄支援加算も算定することができるようではないかということになりました。メンバーで色々話し合いを重ね、ユニ・チャームの方や事務所にも協力をしてもらい、排泄支援加

算を算定することができるようになりました。加算の算定が目的ではありませんが、入居者様・利用者様が排泄で不快な思いをしないよう、今後も排泄ケアプロジェクトでの取り組みを継続しながら、今回のように加算の算定に繋げていけるようにできればと思います。

### 『地域ケア会議』について

▼西須磨あんしんすこやかセンター  
部門長 柏木 照子

日本は、2025年には団塊の世代の方々が75歳以上となり、介護が必要な高齢者の割合が更に増える可能性が高いと考えられています。

一人暮らしや認知症高齢者の増加、高齢化に地域差が生じることが課題である現状において、社会全体として『地域包括ケアシステム』の構築を目指すことが求められています。

高齢者で認知症や慢性疾患を抱え、介護や医療が必要になっても、住み慣れた「住まい」を中心に、「医療」や「介護」だけでなく「介護予防」や「生活支援」を含めた生活を助け合い、支え合うことができる地域を目指す、それが『地域包括ケアシス

テム』です。つまり、誰にでもやがて訪れる「高齢期」を安心して迎えるための「地域づくり」のことです。その実現に向けて、一人では解決できない課題を地域住民・関係機関で検討する場や、これからの暮らしを豊かにするための話し合いを行う場が『地域ケア会議』です。

会議は、あんしんすこやかセンターのコーディネートで開催されています。『地域ケア会議』には5つの働きがあります。①高齢者の困りごとの解決方法を考える働き、②困りごとに対して地域みんなで協働してネットワークをつくり、お互いの役割を明らかにする働き、③同じような困りごとを抱えた高齢者がい



ないか、地域の課題を発見する働き、**4**地域に必要な資源は何かを明らかにして、地域づくりを行う働き、**5**会議を積み重ねていき、地域に必要な取組みから、行政に向けての新たな政策につなげる働き、以上5つです。

当センターは今年度、「認知症になっても、誰もが安心して暮らし続けられる西須磨地域」とは「というテーマ



マで、認知症を患っておられる高齢者とその配偶者の事例を通して地域住民・関係機関の方々と『地域ケア会議』で話し合いを行っております。

個別の事例を通して、地域ケア会議の働きの**1****2**を話し合い、共有することからの働きにつながりつつあります。参加者からは「地域で活動されている様々な立場の人達の顔を見て、意見交換できた事が良かった」等の声もいただいています。『地域ケア会議』を開催することで、直ぐには課題解決には至りませんが、会議を重ねる過程で、地域住民の方々と関係機関とのつながりができ、支え合う地域の輪への一歩一歩となっていると感じています。そして、次につなげていくことが

重要と考えます。

今後も地域の方々とつながりを大切に、より充実した『地域ケア会議』を開催していきたいと思えます。

## あいハート離宮前

### コロナに負けず 楽しさを提供！

▼あいハート離宮前主任  
丸毛 教嗣

新型コロナウイルスが再び猛威を振るっていますがあいハート離宮前では年末年始にご入居者様が楽しみにされている季節のイベントを開催しました。そのひとつは毎



年恒例のクリスマス会です。

従来のように盛大にはできず昨年に引き続き2部制にするなど感染対策を講じながらも、楽しんでいただくとうと職員が知恵を絞りました。今年のメインイベントは職員による人形劇でした。仕事の合間をぬって練習した人形劇に皆さん笑顔で、時に大きく手を叩いて喜んでくださり大変盛り上がりました。

しかし、規模縮小、延期の波は他にも及び、今年も初詣は中止になりました。残念がるご入居様の顔をみて、せめて雰囲気だけでも味わっていただきたいと考え、職員が離宮前神社を手作りし、皆さん一人ひとりが書かれた絵馬を飾り、手を合わせて初詣気分を味わっていただきました。



また、もう一つの恒例行事である餅つき大会は年明けに延期する

ことになり

ました。ご入居者の皆さんからは「やっぱり寂しいね」などの声をいただきました。申し訳なく思いましたが初めて鏡開きに合わせて餅つき大会を開催すると「やっぱり楽しいね」「1月らしいね」など喜びの声をたくさんいただきました。また、当日ふるまったぜんざいを食べながら「昔、母親と食べたことを思い出すわ」など昔話に花が咲く場面もありました。

まだまだ、制限がある中での生活を続けていただいています。今の状態が丸2年になります。施設の行事自体を知らないご入居者様や職員が増えていく中で離宮前自慢の行事、サークルがそのまましばらくしまわれないように出来る限り職員で知恵を絞り、施設での生活を少しでも楽しんでいただき、感動が得られるように離宮前が掲げる「満足を超えるサービス」を合言葉に、これまで以上に職員一同頑張っていきたいと思えます。



# 有料老人ホームを選ぶ際の

## チェックポイント①

あいハート離宮前  
施設長 古崎 徹

平素はあいハート離宮前の運営にご理解ご協力を賜わり感謝申し上げます。

さて、本誌新年号の中で「老人ホーム入居中に預貯金が底をつき、ホームを追われたという高齢女性」の記事をご紹介しましたが、このご入居期間を含め有料老人ホームを選ぶ際には、是非ともチェックしていただきたいポイントがございますので、数回にわたってご紹介したいと思います。

老人ホームを選ぶに際し、まず皆様にお伝えしたいのは「見学」の重要性についてです。

最近では、ホームページやSNSの口コミなどからも情報が得られますが、それらはホームにとって都合の良いものである場合や、口コミは書き込んだ人の主観によるもので、必ずしもご自身の価値観に合致せず、客観的事実に基づかないことすらありますから、是非とも複数のホームに足を運んで、見学のタイミングでしか手に入らない情報を収集していただきたいと思えます。

ご自宅での生活とは異なり、集団生活の場である老人ホームではスタッフや他のご入居者様とのコミュニケーションは不可欠です。ご見学の際には、つい設備に目が行きがちですが、まずはご入居者様の要介護状態や認知症の状況を見ていただき、実際に生活される際のコミュニケーション形成についてイメージしていただきたいと思



います。有料老人ホームの多くは自立から介護度の高い方まで幅広くご利用いただける上、長期までお世話させていただくことを原則としていますから、時の流れとともにご入居者様の状態は移りゆくのですが、その時々、そしてホームによってある程度の傾向や特徴があるからです。

実は、たくさんのご入居者様と接することができるのはお食事やおやつ時間ののですが、さすがに憚られますので、日々の集団アクティビティの時間を確認してご見学されるのが良いかもしれません。

また、月刊など継続的に発行している機関紙やインスタグラムなどがあれば、是非とも閲覧いただきたいと思えます。特にご利用者様死での機関紙は誤魔化しが効きませんから、行事やアクティビティなどの実態を把握していただくことが出来ます。当ホームでは最新のものをバックナンバーまで、ご見学の際にご覧いただけるようにご用意しております。



設備面では本当にご自分に必要なものを見極めるセンスが必要です。お部屋の間取り・広さに加え、フィットネスジムにプール、カラオケや麻雀ルームなど豪華で多様な設備は必ず価格や費用に跳ね返っています。使わない設備は他者のための出資や負担だとご認識いただき、想定されるご利用期間も含めてご自身にとって必要で価値のある設備を見極めていただきたいと思えます。

次にチェックしていただきたいのがサービスやスタッフの質です。介護を支えるのは、人ですから何よりスタッフの質が重要です。…とは言え、一人ひとりと面談をする訳には参りませんが、なかなか情報収集ができないのではないかと思われるかもしれませんが、見学の際にある程度の目安となる情報を収集する方法がありますので、次回お伝えしたいと思います。

# 2021年度 第3四半期 運営状況

2021年4月1日から12月31日までの累計

資金収支計算書	本部	愛の家+きぼう	あいハート須磨	あいハート離宮前	脳梗塞リハビリ ステーション神戸須磨	合計※
介護保険事業収入	0	0	353,773,888	88,564,832	0	442,338,720
老人福祉事業収入	0	0	0	94,377,030	0	94,377,030
リハビリ等事業収入	0	0	0	0	12,817,200	12,817,200
児童福祉事業収入	0	64,991,062	0	0	0	64,991,062
就労支援事業収入	0	1,875,827	0	0	0	1,875,827
障害福祉サービス等事業収入	0	286,673,649	0	0	0	286,673,649
経常経費寄付金収入	12,069,847	107,000	833,687	165,130	0	13,175,664
受入利息配当金収入	861,965	22,556	27,856	309	23	912,709
その他の収入	27,192	2,027,860	4,762,949	2,016,379	0	8,834,380
事業活動収入計(1)	12,959,004	355,697,954	359,398,380	185,123,680	12,817,223	925,996,241
人件費支出	19,266,330	212,469,897	282,632,507	114,266,037	8,938,468	637,573,239
事業費支出	194,485	55,121,469	52,242,801	24,460,721	542,211	132,561,687
事務費支出	6,612,987	46,831,154	28,991,221	19,696,771	4,966,978	107,099,111
就労支援事業支出	0	2,298,912	0	0	0	2,298,912
利用者負担減免額	0	0	35,283	0	0	35,283
支払利息	0	0	225,718	1,827,545	0	2,053,263
その他の支出	0	759,907	4,496,294	1,779,586	0	7,035,787
流動資産評価損等による資金減少額	0	0	64,365	0	0	64,365
事業活動支出計(2)	26,073,802	317,481,339	368,688,189	162,030,660	14,447,657	888,721,647
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	-13,114,798	38,216,615	-9,289,809	23,093,020	-1,630,434	37,274,594
施設整備等収入(4)	0	0	415,852,500	9,000,000	0	424,852,500
施設整備等支出(5)	0	2,228,740	343,643,221	20,066,214	0	365,938,175
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	-2,228,740	72,209,279	-11,066,214	0	58,914,325
その他の活動収入計(7)	14,300,000	860,000	11,596,422	305,712	1,308	27,063,442
その他活動による支出(8)	1,671,434	7,502,000	8,663,860	2,621,768	70,334	20,529,396
その他活動収支(9)=(7)-(8)	12,628,566	-6,642,000	2,932,562	-2,316,056	-69,026	6,534,046
当期資金収支差額合計(3)+(6)+(9)	-486,232	29,345,875	65,852,032	9,710,750	-1,699,460	102,722,965

※合計欄は内部取引消去により各拠点の合計とは一致しません

ボランティア 活動状況	愛の家			あいハート須磨・離宮前			合計		
	NTT労組・ 退職者の会	その他	計	NTT労組・ 退職者の会	その他	計	NTT労組・ 退職者の会	その他	計
利用者支援	0	10	10	0	51	51	0	61	61
施設運営(行事等)	0	72	72	0	0	0	0	72	72
施設整備	0	0	0	53	0	53	53	0	53
合計	0	82	82	53	51	104	53	133	186

※新型コロナウイルスの影響により、受入れをお断りしておりました。

事故発生状況	愛の家			あいハート須磨・離宮前		
	受診	診察不要	計	受診	診察不要	計
転倒による裂傷、骨折等	3	2	5	6	1	7
誤飲・誤嚥・誤薬	1	0	1	0	0	0
裂傷、骨折、その他	1	1	2	0	1	1
無断外出	0	3	3	0	1	1
合計	5	6	11	6	3	9

お客様の声承り状況	愛の家	あいハート 須磨・離宮前	合計
ケア・支援内容	0	2	2
接客態度	0	2	2
嗜好・要望	0	0	0
設備・備品不備	0	6	6
その他(家族対応等)	0	1	1
御礼	0	5	5
合計	0	16	16

## ご支援を くださった方々

〈1月〉

- 後援会費  
NTT労働組合 持株グループ本部  
NTTファイナンス関西分会 様
- 寄付金  
NTTコムウェア株式会社  
地域事業本部西日本支店 様
- 寄贈品  
子安 朱美 様  
ダスキン 様(12/28寄贈) (計4件)



## 増築・改修工事の進捗状況

あいハート須磨の増築・改修工事の進捗状況を報告させていただきます。増築工事については、想定外の地中障害物(旧NTT須磨別館の基礎)撤去作業が発生したため、約1カ月の工期延長と追加費用が発生しましたが、昨年11月末に無事、引渡しが完了しました。

現在は、既存多床室(4人部屋)の「プライバシー保護のための改修工事」を実施しているところです。これまでの多床室は、ベッドを中心とした個人スペースをカーテンで仕切っていました。「プライバシー保護のための改修工事」は、個人スペースを間仕切壁と建具で仕切ること

で、居住環境の質の向上を図るというものです。(増築棟の多床室は、全てプライバシーに配慮したしつらえになっています。)既存居室の工事であるため、工事期間中、入居者の皆さまには一旦、増築棟の居室に移動していただくことになります。3工区に分けた工事計画となっており、全ての居室の工事が完了するのは、5月中旬の予定です。

また、2月中旬からは、デイサービスの浴室・脱衣室の改修工事が始まります。浴室は、洗身スペースの拡張や3人浴槽の取替えを行い、脱衣室については入口の追加と室内に間仕切りを設置します。これにより、男女同時に着脱することが可能となり、入浴の待機時間の減少と業務フローの効率化を実現したいと考えています。工事期間中もデイサービスの営業は、継続しますので入浴は特養の浴室を利用します。デイサービスエリアでは、日常訓練スペースの拡張、事務スペースの移設も計画しています。その他、特養エリアの床材や収納設備の全面改修、厨房や1階ロビーの改修を順次進めていくことになっており、全ての改修工事が完了するのは6月末の予定です。



外観



▲増築棟個室



▲増築棟多床室



▲増築棟廊下

### 「皆様の声」受付窓口

全電通近畿社会福祉事業団では、社会福祉法第82条の規定に基づき、利用者家族の皆様等から「苦情」やご意見に適切にお応えするための体制をとっています。面接・電話・書面等のようなかたちでも結構ですので、遠慮なく、お気軽にお申し出ください。

- 愛の家 ..... 072-494-0123
- あいハート須磨 ..... 078-737-2525
- あいハート離宮前 ..... 078-731-2130
- 法人本部 ..... 06-6458-5723

### 【発行】

社会福祉法人 全電通近畿社会福祉事業団  
〒553-0003 大阪市福島区福島 3-1-73  
TEL 06-6458-5723

Website <https://www.zendentu-kinki.jp>

Facebook <http://www.facebook.com/zendentukinki>

E-mail [jigyodan@silver.ocn.ne.jp](mailto:jigyodan@silver.ocn.ne.jp)

### 【発行人】

理事長 橋本 寿樹

